

次号予告

特集 精神科作業療法の展望

精神医療の現状と問題点.....	国立精神衛生研究所	加藤 正 明
地域精神医療と作業療法.....	都立世田谷リハセンター	宮崎 和 子
“.....	川崎市社会復帰医療センター	内藤 清・他
“.....	岡山県内尾センター	佐久間 調 子
院内作業療法の効果と限界.....	都立松沢病院	里村 恵 子
地域精神医療の意識調査（日米の比較）...府中リハ専門学校	鈴木 明 子	
座談会／精神医療に従事する魅力とは... “	（司会）鈴木 明子	
＜随想＞作業療法士のための精神衛生.....	山田病院	香川 優 子
“.....	福岡病院	池松 洋 子
“.....	花巻精神病院	高橋 富 男
“.....	国立厚済療養所	平尾 一 幸
とびら「安全」の殻.....	慶大月が瀬リハセンター	溝呂木 忠
講座 教育学シリーズIV 教育方法(2).....	玉川大学	沼野 一 男
失語症 1 失語症とは.....	九州労災病院	永江 和 久
プロGRESS 腱損傷に対する理学療法・作業療法.....	新潟大整外	田島 達 也
職業リハビリテーション (5).....	身体障害者雇用促進協会	松井 亮 輔
Recommended Readings 物理療法.....	筑波大学附属盲学校	松沢 正
老人と作業療法.....	悲田院老人ホーム	松下 起 士

編集後記

今年の冬は例年にも増して厳しく感じられました。寒さ、冷え込みもさることながら、不況により国や地方公共団体の予算の伸びが思わしくなく、医療や福祉の面でも不十分なものと云わざるを得ませんでした。PT や OT の保険点数もほんのわずかのアップにとどまったようです。そんな中での朗報といえるものは、PT, OT の就職戦線が今年も健在だったこと、志願者も世の就職難を反映してか、どこの学校も倍率が高かったということです。将来を担う彼等が優秀で意欲に溢れた人々であることは、即この分野の職業生命が明るいということで、共に喜びたいと思います。

さて、長い冬からやっと脱け出した4月、リウマチの特集をお届けいたします。リウマチ患者さんにとっても待ちに待った春というところでしょう。医学的総説（荻野論文）によって、現在の治療方法についてま

ず理解していただきたい。次に PT, OT の最近の仕事（藤本論文、小野論文）を紹介いたします。さらに、木村氏には、1年間にわたるカナダリウマチ協会での OT としての仕事から、この国のリウマチへの取り組み、OT の訪問指導の現状を報告していただきました。島田氏には、患者さん自身の工夫した自助具を紹介していただきました。とかく、自助具というものはアイディア倒れで実用に供しにくい結果に終るものですが、ここに紹介された数点は、その意味で風雪に耐えた、真の意味で実用的なものと云えるでしょう。島田氏は、「日本のリウマチ患者はがまん強く、自助具の使用が少い」と述べておられます。そして「もうがまん会はこの辺でとじられるように望みたい」として、自助具の一層の開発を望んでおられます。全く同感であります。その他、講座、教育学シリーズはいよいよ核心に入りました。治療者であり臨床指導者である PT, OT 諸氏に熟読していただきたいと思います。（寺山久美子）

＜編集顧問＞

天 児 民 和
九州労災病院長
五味 重 春
筑波大学心身障害学系教授
砂 原 茂 一
国立療養所東京病院長
津 山 直 一
東京大学教授・整形外科
水 野 祥太郎
川崎医科大学学長
（五十音順、以下同じ）

＜編集委員＞

上 田 敏
東大リハビリ部
荻 島 秀 男
わらび診療所
大喜多 潤
兵庫県リハセンター
鈴木 明 子
府中リハビリ専門学校
寺 山 久美子
都心障センター
奈 良 勲
有馬温泉病院
福 屋 靖 子

松 村 秩
都養育院リハビリ部

＜編集同人＞

大 橋 博
大 丸 幸
金 子 翼
鎌 倉 矩 子
紀 伊 克 昌
駒 沢 治 夫
佐 藤 章
佐 藤 馨
嶋 田 智 明
高 橋 正 明
武 富 由 雄
谷 岡 淳
富 岡 詔 子
中 屋 久 長
藤 沢 しげ子
松 本 妙 子
丸 谷 隆 明
矢 谷 令 子
山 下 隆 昭
和 才 嘉 昭
（担当 細田・西塚）